



皮膚科部長
松尾 敦子

最近のトピックス Topics

円形脱毛症について

円形脱毛症とは、後天性に円形の脱毛を生じる疾患です。髪の毛だけでなく、全身の体毛の脱毛や爪症状もきたすことがあります。発症頻度は0.2%で、生涯発症率1~2%とされ、男女差はなく、どの年齢でも発症します。

脱毛斑の数や罹患面積・部位から汎発型（全身の体毛も抜けるもの）、通常型（単発型、多発型）、全頭型、蛇行型の臨床型に分類されます。それぞれ治療への反応性や長期予後は異なりますが、基本的には再発を繰り返す慢性疾患です。単発型の67%は1年以内に自然軽快する一方で、33%が慢性化します。脱毛面積が広範囲で、症状持続期間が長いほど難治の傾向があります。

円形脱毛症の病因：

毛包を標的とする自己免疫に起因するものと考えられています。遺伝的素因や併存疾患などを背景に、ウイルス感染やストレスなどの環境要因が加わって、自己免疫反応が惹起され、細胞障害性Tリンパ球が活性化し毛包を障害することで症状が現れると考えられています。円形脱毛症にはアトピー性皮膚炎を合併する頻度が高く、アトピー素因は円形脱毛症の早期発症や重症化と相関するとされます。

円形脱毛症の治療：

現在ガイドラインで推奨されている主な治療には以下のものがあります。脱毛範囲や病期、年齢、通院できる回数などにより選択します。

- ①ステロイド外用：一番簡便で、多く行われる治療。1日1~2回、strongクラス以上のステロイド外用を行う。
- ②ステロイド局注：トリアムシノロンアセトニド（ケナコ

ルト®）を生理食塩水で希釈したものを4~6週毎に脱毛斑に注射する。

- ③局所免疫療法：広範囲または難治性の症例に行う。SADBEまたはDPCPをアセトンで希釈した溶液の塗付により接触皮膚炎を惹起させて発毛を促す治療。ただし保険適応外の薬剤であり、院内での薬剤調整や患者の同意取得が必要である。
- ④ステロイドパルス療法：発症後6か月以内の急速進行性、脱毛面積25%以上の成人の症例に行うことがある。原則1回のみ行い、治療効果判定には投与後数か月を要する。
- ⑤エキシマライト照射：紫外線療法の一つで、副作用が少なく、簡便で痛みがない治療として広く行われている。

新規薬剤（JAK阻害剤）について：

2022年6月、円形脱毛症の治療としては40年ぶりに新たな治療選択肢が承認されました。JAKを標的とした分子標的薬であるバリシチニブ（オルミエント®）は、関節リウマチやアトピー性皮膚炎に対して適応がある内服薬で、円形脱毛症に対しても効果が確認され使用できるようになりました。

適応となるのは、50%以上に脱毛があり、過去6か月毛髪に再生がみられない、重症・難治性の症例です。薬剤費が高価、薬剤中止後の再発の問題などはありませんが、これまで有効な治療法がなかった重症の円形脱毛症に対して治療の選択肢ができたことはとても嬉しいことです。

治療対象となる患者さんがおられましたら是非ご紹介ください。

理念

私たちくまもと森都総合病院は質の高い医療を通じて地域に愛され親しまれる病院を目指します。

基本方針

患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創起会

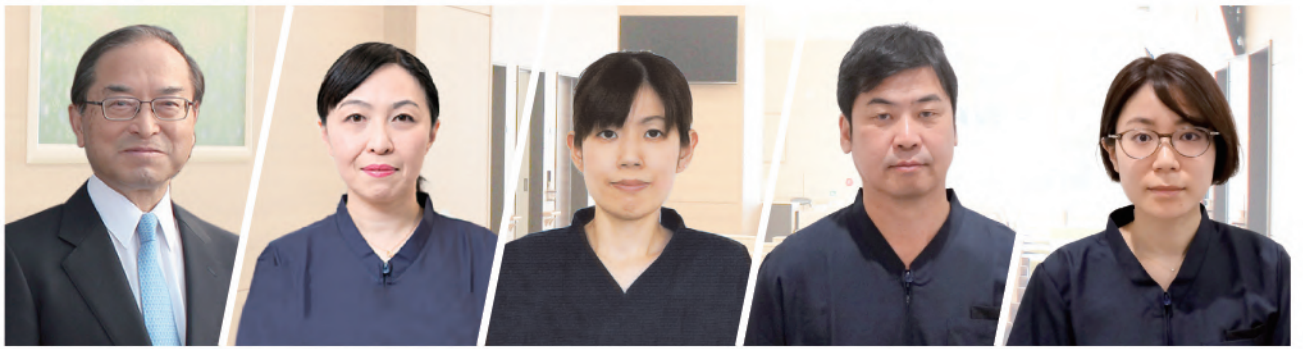
くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000（代表）

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>



藤山重俊理事長

宮瀬志保部長

東野奈津己医長

柚留木秀人医師

三浦浩美医師

診療科紹介 肝臓・消化器内科

当院ではウイルス肝炎、非アルコール性脂肪肝炎、肝癌、肝硬変など肝疾患を中心とした多くの消化器疾患の患者さんを紹介いただいています。また日本消化器病学会認定施設、日本肝臓学会認定施設、日本消化器内視鏡学会指導施設の指定を受けております。

B型肝炎：

B型肝炎ウイルス感染は急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝細胞癌、再活性化などさまざまな病態を引き起こします。慢性肝炎の治療の中心は核酸アナログ製剤内服で、肝炎の沈静化および肝癌抑制が可能となっています。将来的にB型肝炎ウイルスの排除（HBs抗原陰性化）をめざした新規治療薬が期待されています。

C型肝炎：

C型肝炎は炎症の持続により肝臓の線維化をきたし、肝硬変になると年率6～8%で肝癌が発生します。C型肝炎の治療は直接作用型経口抗ウイルス剤でほぼ100%近くウイルス排除ができます。非代償性肝硬変に対してもエプクルーサ®によりウイルス排除が可能となりました。

非アルコール性脂肪肝炎(NASH)：

中・高リスク群の拾い上げに有用な線維化マーカーであるFib4 indexやM2BPGi、また肝線維化を把握する機器（VTQ、Fibroscan）をもとに評価した後、NASHの確定診断のため肝生検を行っております。またNASHに対する新規治療薬の臨床試験を行っております。

肝硬変：

肝硬変では栄養士、薬剤師、看護師、理学療法士と連携し、栄養・薬剤・生活・運動指導のサポートを行っております。合併する食道静脈瘤に対し、経内視鏡的食道静脈瘤硬化術（EIS）や結紮術（EVL）、アルゴンプラズマでの地固め治療を行っております。また、通常の利尿剤で効果不十分な難治性腹水例に対し、改良型腹水濾過濃縮再静注法（KM-CART）を行っております。

肝細胞癌：

症例毎に外科、放射線科と協議の上、安全で確実な治療

法（肝切除、ラジオ波焼灼術（RFA）、肝動脈塞栓術（TACE）、放射線治療など）を決定し治療を行っております。切除不能な進行肝癌に対しては、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬などによる薬物療法でQOLを保ちながら生存期間の延長を目指しています。

早期胃癌、大腸癌：

早期胃癌、大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術も増加しています。また切除困難な悪性消化管狭窄に対してステント留置術を行っております。

胆道系内視鏡検査：

原発性硬化性胆管炎（PSC）、IgG4関連硬化性疾患に対し内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）や生検を行っております。また、胆石症、胆管癌、膵癌などによる閉塞性黄疸に対しては乳頭切開、碎石術、ステント留置経鼻胆道ドレナージなどの胆道系内視鏡検査を行っております。

地域に密着し、地域の先生方と連携しかつ患者さんに高度な医療を提供できるように今後とも努力して参りたいと考えています。肝臓・消化器疾患でお困りの患者さんがいらっしゃいましたら是非ともご紹介ください。

（肝臓・消化器内科部長 宮瀬 志保）

【2021年度新規導入実績】

C型慢性肝炎・肝硬変	
グレカプレビル・ピブレンタスビル配合錠	31例
ソフォスブビル・ベルパタスビル配合錠	2例
ソフォスブビル・レディパスビル配合錠	2例
B型慢性肝炎・肝硬変	
テノホビル アラフェナミド（TAF）	28例
難治性腹水	
トルパブタン	79例
切除不能の肝細胞癌	
レンバチニブ	4例
アテゾリズマブ+ペバシズマブ併用療法	9例

【2021年度検査・手術実績】

胃・十二指腸内視鏡検査	1,093例
大腸内視鏡検査	466例

8月の『Shinto公開医学講座』はお休みさせていただきます。次回は9月15日（木）開催予定です。



1

外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

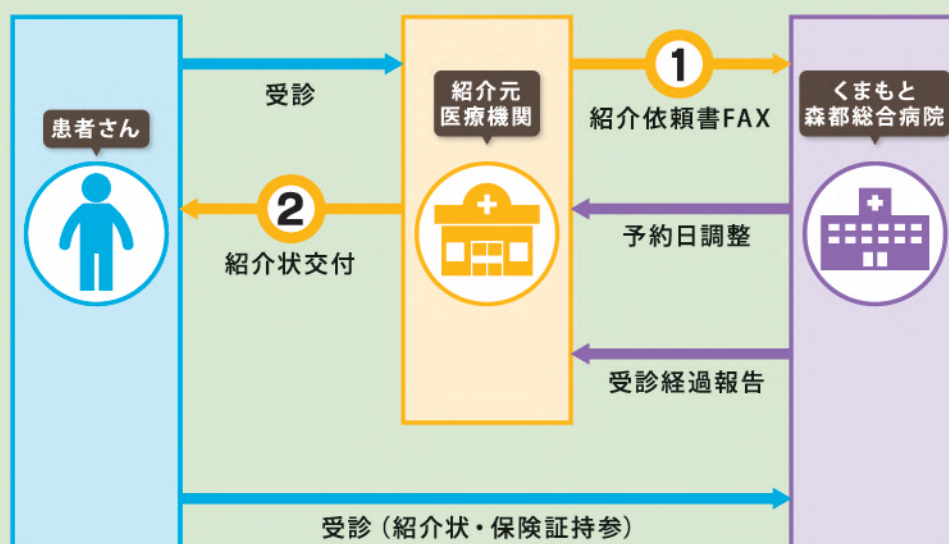
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

患者さんへ紹介状をお渡しいただきますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。
患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいただき、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介
について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

外来診療担当医一覧

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は 7:30 より開始) ※急患はこの限りではございません

2022年8月1日現在

	午前 / 午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕						
総合診療科	午前	吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	
肝臓・消化器 内科	午前	藤山 重俊	宮瀬 志保	藤山 重俊	宮瀬 志保	柚留木 秀人
		柚留木 秀人	三浦 浩美	東野 奈津己	東野 奈津己	三浦 浩美
血液内科	午前	藤原 志保	藤原 志保	下村 泰三	藤原 志保	下村 泰三
		花田 駿志	鈴島 仁	渡邊 祐子	渡邊 祐子	鈴島 仁
	午後	下村 泰三	宮川 寿一		宮川 寿一	花田 駿志
循環器内科	午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
	午後	中村 尚太		中村 尚太		
腎臓内科	午前				水足 謙介	水足 謙介
	午後	水足 謙介				
リウマチ 膠原病内科	午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	
	午後			高岡 宏和 再診		
呼吸器内科	午前			今井 美友 (熊大) 再診		
代謝・内分泌内科	午後			黒岩 花織 (熊大) 再診		
外科	午前	山中 剛	田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	山中 剛	山中 剛
	午後	田嶋 ルミ子				
乳腺外科 (乳腺センター)	午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診
	午後 (再診)	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文
		大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子
		中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓
		藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子
産婦人科	午前	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司
	午後	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠
産婦人科	午後	片淵 秀隆 (女性相談外来)	片淵 秀隆 (女性相談外来)	手術	片淵 秀隆 (女性相談外来)	永井 隆司 初診予約
						岡島 翠 (検診)
整形外科	午前 初診 再診	有村 仁志	山部 聡一郎	有村 仁志	山部 聡一郎	山田 祐莉子
眼科	午前	松本 光希 8:30 診察開始	松本 光希 9:30 診察開始	松本 光希 8:30 診察開始	手術	松本 光希 8:30 診察開始
		草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 9:30 診察開始		草野 雄貴 9:30 診察開始
		西澤 麻保 9:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始		西澤 麻保 8:30 診察開始
	午後	手術	特殊外来	手術	手術	手術
皮膚科 (完全予約制)	午前	宮下 加奈子	松尾 敦子	松尾 敦子	宮村 智裕	松尾 敦子
		城野 昌義 再診	宮村 智裕	宮下 加奈子	城野 昌義 再診	宮下 加奈子
	午後	予約注射のみ	手術		(回診) 予約注射のみ	手術
麻酔科 ペインクリニック (完全予約制)	午前	洲崎 祥子		田口 裕之		
緩和ケア (面談)	午前	田口 裕之 (術前診療)		洲崎 祥子 (術前診療)		
	午後					
腫瘍精神科	午前	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明
放射線科 (幸秀明・西東葉子)	午前	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医